

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 ドローン操縦技能取得支援事業

自治体名

岡山県 東備消防組合

消防団名

備前市消防団
和気町消防団

1 事業の目的

管内の消防団員が、災害現場において迅速な情報収集を目標に災害対応資機材（ドローン）を安全・確実に運用できる知識と技術の習得を目的とするもの。

2 事業内容

東備消防組合では、災害現場における迅速な情報収集を目的としたドローンの活用を推進するため、管内の消防団員を対象にドローン資格取得に必要な専門的な講習と実機の訓練を実施しました。また、資格取得後にドローンの導入講習に合わせて署団合同で操作訓練を行い、消防団員がドローンを安全かつ確実に運用できる知識と技術の習熟と災害対応力の向上を目指しました。



3 事業成果

全国的に災害対応ドローンの導入、運用が進められていますが、管内では災害対応ドローンの導入実績は無く、災害時のドローン活用はできていませんでした。今後の災害現場において必要となる消防力であることから、管内の消防団員10名以上をドローン資格取得者として育成することを目標としました。

具体的には、まず資格取得講習において操作技術の取得（ドローン検定3級）や遵守すべき関係法令の理解を深めました。次に飛行訓練では、導入機体について理解を深めるとともに、操縦技術をより向上させ、署団の連携体制を強化することができました。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
法令講習及び技能講習	人数	15名	15名	管内消防団員及び消防職員
法令講習	回数	2回	2回	法令講習を東備消防組合研修室で2回に分けて実施。講師は外部の専門講師。
技能講習(常備消防と合同)	回数	5回	5回	年内に団員、講師とスケジュールを調整し実施。
ドローン取扱訓練及び連携訓練	回数	1回	1回	東備消防組合グラウンド及び東備消防組合山林にて外部の専門アドバイザーを招き実施。
広報	回数	1回	1回	SNS : Instagram

5 その他参考情報

東備消防組合ホームページ <https://tfd119okayama.jp>